

## 事業実績書

R8 年 1 月 17 日

事業の名称	こどもまんなか月間官民協働啓発事業
事業者名	チャイルドラインいわて
事業の実施期間	R7 年 6 月 9 日 ~ R8 年 1 月 16 日
事業の実績 (日時・場所、参加者、内容、参加者の様子など)	<p>R7年 6月 9日 盛岡市と岩手県に共催を依頼し打合せ会議日程を調整する。広域7市町に参加依頼。葛巻町以外の市町から快諾を得る。</p> <p>6月26日 盛岡市保健所3階にて第1回打合せ会議を実施。当団体以外に4自治体と4団体が参加した(記録は別添)</p> <p>7月24日 ZOOMにて第2回打合せ会議を実施。当団体以外に7自治体と4団体が参加し、講師・日時・内容・やり方や担当などを決定した(記録は別添)。</p> <p>7月30日 盛岡市の尽力で会場が決定。</p> <p>8月21日 講師とZOOMにて実施の内容等の打ち合わせを実施。それをもとにポスター・フライヤーの内容を、各自治体や参加団体にメール等で相談しながら作成を開始。</p> <p>9月20日 ポスター・フライヤーが完成。各自治体・団体に配布開始。また、県下の施設や団体に郵送し配架や閲覧を依頼した。</p> <p>10月から 共催・協賛団体を募る。また、子ども出演者を募集(今までの活動等の人脈から紹介を呼びかけた)。</p> <p>11月 7日 15時に講師来盛。子ども支援のための動画撮影の後、懇親会。</p> <p>11月 8日 子ども出演者と講師の打ち合わせの後、『こどもまんなか月間官民協働啓発事業こどもの声はきこえてる?』を実施。参加116名(スタッフ除きオフライン77名、オンライン39名)</p> <p>11月13日 共催・後援団体に参加状況・アンケート結果について、メールにて報告し、来年度の官民協働啓発事業開催について参加をお願いした。</p> <p>R8年 1月16日 当日に参加できなかった協賛団体等に団体名が載ったパンフレットを郵送した。</p>
事業の評価 (アンケートなどの結果、良かった点、課題など)	<p>① 参加者アンケートの結果は、回収率が44%で催しの満足度が平均4.3点(5点満点)という高評価だった(アンケート詳細を別添)。</p> <p>② 葛巻町以外の盛岡広域市町と岩手県が参加し、名前だけの共催・後援ではなく、企画と広報に積極的に参加いただいた。また、民間団体からも、こどもに関わる団体だけではなく、一般企業等からの共催・協賛もあった。また、共催参加費・協賛金は目標額を突破した。</p> <p>③ ②の方々は、R8年度も同じ趣旨の催しを協働で行うことに原則的に同意いただいている。課題としては、民間企業の参加を増やす方法、広く子どもの参加を呼び掛ける方法の二点がある。また、共催した市民団体から「今年度以上の関りをしたいので、打合せをしたい」との申し出もあり、『官民協働啓発事業実行委員会』を作る方向に発展させられる可能性が生まれた。</p> <p>④ 参加した団体にプラス効果があったかどうかを事業計画書の事業効果の評価方法に挙げたが、現時点では、これはもう少し長期的に見て行かないと</p>

	<p>わからないと考えている。少なくともチャイルドラインいわてでは、協賛金集めや参加の呼びかけなど、今まで会員が取り組んでこなかったことに取り組んだことが、事務局の能力向上になったと思う。</p>
事業の効果	<p>様式第2号事業計画書の「期待される事業効果」を（ <b>達成</b> ・ 未達成 ）</p>
その他 (特記事項等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画書には12月にチャイルドラインニュースレターを作成する予定になっているが、完成は2月中旬以降にずれ込む予定（この作成には盛岡市こども子育て事業の補助金は使わない）。</li> <li>・ 講師のご厚意で、催し前日に『こども支援者向け研修用動画』の撮影を行った。動画の編集はR8年3月末までには完成する予定。</li> <li>・ 上記のふたつの作業が終わり次第、『R8年度こどもまんなか月間官民協働啓発事業』の計画を共催自治体・共催団体・後援自治体・協賛団体等と話し合い、方向性を決めていく予定。</li> </ul>

※上記の項目を満たしていれば、任意の様式で作成して構いません。

※チラシや開催要項等、事業内容が分かる資料があれば別紙添付のこと。